



看護師職能委員会主催研修会と交流会



テーマ

「看護管理者によるメンタルヘルスケア向上」

平成 30 年 10 月 6 日(土)

講 師

長崎大学 保健医療・推進センター 臨床心理士 福原 視美 先生

長崎大学 保健医療・推進センター 保健師 大坪 敬子 先生

講演：1. メンタルヘルスケア概要

2. グループワーク * 下記事例から選択し、事例別にグループワークを行います。

事例 1. 新人看護師教育に関わるスタッフへの支援

事例 2. 教える側のスタッフへの支援

事例 3. スタッフの仕事と家庭のバランスのとり方への支援

事例 4. 多職種協働の中でジレンマを抱えるスタッフへの支援

事例 5. 復職支援

会場：ながさき看護センター 4階 大会議室

時 間 13:00～16:00

対 象 病院・施設・在宅で働く看護師長および副看護師長

会 費 会員 500 円 非会員 1,000 円

申込方法 別紙の「参加申込用紙」に必要事項を記入のうえ看護協会事務局へご持参いただくか、FAX でお送り下さい。

申込締切 平成 30 年 10 月 3 日 (水) ※当日申込可能

参加申込用紙

「看護管理者によるメンタルヘルスケア向上」研修会と交流会

下記、必要事項をご記入のうえ平成30年10月3日(水)までに、

長崎県看護協会 総務部へご持参いただくか、FAXでお送り下さい。

【事例概要】

事例1：新人一名が2か月で退職。教育に関わったスタッフはほかの新人看護師も同じように退職してしまうのではないかと思い、遠慮して思うように指導ができなかった。

事例2：指導を受けて、泣き出す看護師がいる。指導する側の看護師は自分がパワハラをしているように見えていないか不安になり、教えるときに遠慮してしまう。

事例3：仕事と家庭の両立ができず、退職を希望。相談できるスタッフがいなかった。

事例4：介護施設に入職した看護師が、多職種の価値観の違いで仕事のやり方に戸惑いがある。

事例5：再就職し、諸事情で休職。職場復帰をしたが、環境に慣れずに情緒不安定になっている。

申込日：	月	日
------	---	---

施設名	
<small>ふりがな</small> 氏名(代表者)	
連絡先(電話)	

*上記事例より、興味のある事例を2つ選び、番号を記入してください。希望に添えるように調整させていただきますが、その限りではありません。

No	氏名	事例：第1希望	事例：第2希望	会員・非会員
1				会員・非会員
2				会員・非会員
3				会員・非会員

申込用紙送付先

諫早市永昌町 23-6 長崎県看護協会 総務部

TEL: 0957-49-8050

FAX: 0957-49-8056